

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 2年 10 月 1 日

設置・運営主体	春日部市		
設置主体	春日部市		
経営主体	春日部市		
事業所名 (施設名)	春日部市立第5保育所	種別	保育所
所在地	〒 344-0011 春日部市藤塚428番地1		
電話	048(735)8471		
FAX	048(735)8471		
Email	hoiku05@city.kasukabe.lg.jp		
URL			
施設長氏名	大脇 直子		
調査対応担当者	大脇 直子 (所属、職名：春日部市立第5保育所 所長)		
利用定員	100名	開設年	昭和 47年 4月 1日
理念・基本方針	<p>保育理念 一人ひとりの子どもに寄り添い、家庭や地域の人々と協力し合って、豊かな人間性を持った子どもを育成します。</p> <p>保育目標 明るく元気な子 思いやりのある子 自分で考えて行動できる子</p> <p>保育方針 (1) 心身共に健康に、安全で安定して過ごすことのできる環境の中で楽しく活動します。 (2) 地域の人や異年齢・異文化の様々な関わりを通して一緒に遊び楽しさを体験しながら、優しい心を育みます。 (3) 自然や身の回りの様々なものを遊びに取り入れ、物を大切にすることや生命の尊さに気づける経験を重ねていきます。 (4) 「おもしろい」「やってみたい」という気持ちを大切に、意欲的に様々な活動に取り組む中で、自己を十分に発揮する力を育みます。 (5) 言葉への興味や関心を育て、豊かな心・思考力・表現力の基礎を培います。 (6) 一人ひとりを大切に、個性や個人差に考慮した保育を行います。 (7) 地域から信頼される保育所をめざし、積極的に子育て支援を行います。</p>		
開所時間 (通所施設のみ)	月曜日～土曜日(祝日は除く) 午前7時～午後7時		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	9	9	1		3
1歳児	12	12	1		3
2歳児	18	17	1		3
3歳児	20	19	} 1 (混合保育)		2
4歳児	20	17			
5歳児	21	20	} 1		2
計	100	94		5	

(注) 1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		17人			
うち	保育士	15人	保健師・看護師	0人	
	栄養士・調理員	0人	その他（委託調理員）	2人	
非常勤職員数		6人	（常勤換算 人）		
うち	保育士	2人	（常勤換算	1人）	
	保健師・看護師	0人	（常勤換算	人）	
	栄養士・調理員	委託調理員	2人	（常勤換算	人）
	その他（	委託用務員	2人	（常勤換算	人）
<p>(注) 常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。</p>					
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤：	0人	非常勤：	人
	退職	常勤：	0人	非常勤：	人
(3) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		41歳（42歳）			
(4) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		11.9年（12.7年）			
<p>(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。</p>					

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	0
休日保育		
障害児保育	○	—
一時保育	○	1700円 (食事なし) 2000円 (食事あり)
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業 (病後児保育)		
アレルギー等対応給食	○	—
その他 (事業名 :)		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

平成 31 年度におけるボランティアの受け入れ数 (延べ人数)

0 人

・ ボランティアの業務

--

【実習生の受け入れ】

・ 平成 31 年度における実習生の受け入れ数 (実数)

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 保育士 4 人

看護師 5 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	701.02 m ²	
	児童1人あたり	7.01 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	1452.85 m ²	
	児童1人あたり	14.52 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input type="checkbox"/> 1. はい <input checked="" type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input type="checkbox"/> 1. はい <input checked="" type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	昭和	47年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

・朝の受け入れ、お迎え時の引き渡しの際に、ご家庭での様子を聞いたり、保育所での様子を伝えたりする時間を大切にしている。短い時間ではあるが、保護者とのコミュニケーションを大切にしている。保護者の声を直接聞くことが出来ている。また、施設面に関することも、意見を聞くことが出来ている。

・保育所のしおり（重要事項説明書）に苦情受付窓口設置についての案内を掲載し、年度初めの懇談でも知らせている。

・年3回クラス別の懇談会を実施している。保護者の話を傾聴する姿勢で行っている。

令和2年度はコロナウィルス感染拡大予防のために4月の全体会は中止となり、クラス案内やお願い事項などは各家庭に文書を配布し、クラスごとに掲示した。11月の個別懇談会は、時間、場所を配慮し保護者の意見を聞く時間を設ける予定である。

・保護者会アンケートの要望に関して、回答書を作成し、保護者会会長へ渡し、所内連絡板に掲示している。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

・見通しが良く、全体を見渡せる所庭は、子ども達にとってのびのびと活動できる場所となっている。水はけも良いので雨天の翌日であっても戸外遊びを楽しむことが出来る。また、芝や木々の根元に昆虫を見つけ喜ぶ姿も見られる。隣接する香取神社で、四季の自然を感じながらゆったりと散策を楽しむことが出来る。

・3歳以上児クラスは混合クラスとなっている。両保育室のパーテーションを開放し3、4、5歳児と一緒に遊ぶ時間を設けている。各年齢別、混合クラス、合同保育など様々な集団での活動を通して、思いやりの気持ちや憧れの気持ちが育っている。各年齢別の月間指導計画を作成し、遊びや製作など週1回（月4～5回）年齢別の保育を実施し、保育の様子をお便りや掲示で保護者に知らせている。園外保育や運動会も年齢別に計画を立て、実施している。

・保育テーマとして、「リズム運動」を取り入れ、日常生活において転びにくい身体づくりを目標にしている。また、0歳児クラスから年齢に合わせた全身運動を取り入れ、運動能力の向上につなげている。一部ではあるが、運動会にも取り入れ、保護者へ披露している。

・臨床心理士による発達巡回指導を年3回受けている。気になる子、特別な支援を要する子など保育士の対応を見直したり、保護者の悩みに寄り添いながら、子どもの成長を支援できるようにカンファレンスを活用している。

・一日保育士体験事業を開始し、9年目となる。年1回、希望する保護者が子どもの様子、クラスの様子を知ることが出来る機会となっている。また、給食を一緒に食べる事が出来る。（令和2年度は中止）

・地域交流会、一時預かり、子育て電話相談を実施している。地域の子育て家庭を支援し、安心してもらえるように丁寧な対応を心掛けている。

【第三者評価の受審状況】

・受審回数（前回の受審時期）

_____ 0 _____ 回 （平成 _____ 年度）